

(様式第4号)

上田市行財政改革推進委員会 会議概要

1 審議会名	第6回 上田市行財政改革推進委員会
2 日時	令和3年1月27日 午後2時から午後3時50分まで
3 会場	市役所本庁舎 6階 大会議室
4 出席者	増澤会長、岩木副会長、清水委員、関委員、高橋委員、手塚委員、平田委員、増子委員、丸山委員、山極委員、吉池委員
5 市側出席者	中村総務部長、小林行政管理課長、小林行政改革担当係長 宮下行政管理課主査、坂口行政管理課主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和3年1月28日

協議事項等

1 開 会 (行政管理課長)

2 あいさつ (会 長)

委員の皆様には、お忙しいところ御出席いただき感謝申し上げます。

コロナ禍において、特にデジタル化、リモートワークなど、時代の変化がかなりのスピードで進んでいると感じている。

また、SDGsの取組については、長野県内の民間事業者において、現在548社が登録しており、これからの社会にとって非常に大切な取組である。

アフターコロナで中心になってくるのがSDGsではないかと考えており、行財政改革大綱の中にも記載し、概念図の中にも示している。行政の役割としてもSDGsを広く周知し、実行していくことが必要ではないか。

そして、これからの時代は、スピード感が重要になってくることから、実行にあたってはOODAループを活用して素早く対応していくことが求められてくると考えている。

現在、第四次行財政改革大綱についてのパブリックコメントを募集しているが、本日の会議では、前回の審議の中でいただいた意見を踏まえ、修正した行財政改革大綱の素案について確認をいただくとともに、委員の皆様から御意見をいただきたい。

限られた時間の中であるが、よろしくお願ひしたい。

(総務部長)

委員の皆様には、非常にタイトなスケジュールの中、御審議をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

昨日(1月26日)、上田地域の新型コロナウイルス感染症の感染警戒レベルが4から3に下がったものの、まだ予断を許さない状況である。

国、県でも新型コロナウイルス感染症のワクチン接種についての検討が進んでいる。いかに効率的にワクチン接種を進めるかが求められており、重要なミッションであると考えている。

現在、第四次行財政改革大綱のパブリックコメントを募集している。本日、御審議いただいた内容とパブリックコメントの内容を踏まえ、行財政改革大綱案へ反映してまいりたい。

3 協議事項

前回議事録の確認

(1) 第四次上田市行財政改革大綱(素案)について

資料に沿って、事務局から説明

(2) 意見交換

(委員) スマートシティ化推進計画も現在パブリックコメントを募集しているが、行財政改革にも関連があると思うので、どこかで触れた方が良いのではないか。

(事務局) 委員御指摘のとおりだと思うので、スマートシティ化への取組についても記載をさせていただきます。

(委員) 素案 10 ページから 12 ページについて 5 点指摘させていただきたい。

1 点目。(ア)として経常収支比率についての記載があり、(イ)で財政力指数について記載があるが、記載の順番としては、財政力指数についてを先に記載した方が良いのではないか。

2 点目、12 ページの実質公債費比率については、用語集に説明が必要ではないか。

3 点目、経常収支比率に関して、適正な数字が何パーセントであるか、目標は何パーセントであるのかという部分を記載した方が良いのではないか。

4 点目、財政力指数について、もう少しわかりやすい説明にできないか。

5 点目、10 ページに市債(地方債)という書き方があるが、地方債という書き方に統一したらどうか。

(事務局) 1 点目の御指摘については、記載の順番を変更させていただく。

2 点目から 5 点目までの御指摘については、財政課でも現在の状況を踏まえた目標を設定しているので、用語の説明等も含めて財政課と協議の上、検討させていただきたい。

(委員) 読んでいて気になった部分を 6 点指摘させていただきたい。

1 点目、9 ページと 13 ページに関係するが、9 ページは扶助費(社会保障費)とあるが、13 ページには社会保障関連経費と記載があるので、書き方を統一した方が良い

2 点目、13 ページの「類似団体」について、用語集での説明が必要ではないか。

3 点目、16 ページの PPP、PFI の導入についての説明文は、第三次行財政改革大綱の時にあったと思うので、もう少し踏み込んだ内容にできないか。

4 点目、16 ページに記載のある人材育成に関して、これからは専門性の高い人材が必要になってくると思うので、その旨を入れられないか。

5 点目、SDGs にも関連するが、人材のダイバーシティについても触れられないか。

6 点目、19 ページの概念図はすっきりしてわかりやすくなったと思う。ただ、本文をもう少しわかりやすくできないか。

(事務局) 1 点目の御指摘については、訂正させていただく。2 点目の類似団体についての解説は用語集に追加する。3 点目の PFI については、大都市圏では事例があるが、上田市の規模で PFI が成り立つ事業については、検討が必要な状況。ただ、国の方針を踏まえ、PFI への取組は継続していく必要があると考えている。4 点目、5 点目の人材育成については、人材育成基本計画、総合計画と整合するように記載させていただきたい。

(委員) 19 ページの概念図について。「第二次上田市総合計画」を具体的に実行するのがアクションプログラムであると理解していた。この図で示されているアクションプログラムは行財政改革大綱の中で完結しているが、この表現で良いのか。

(事務局) わかりにくい部分で恐縮だが、「第二次上田市総合計画」を具現化するのは、「実施計画」であって、「アクションプログラム」については、行財政改革大綱を具現化する計画のことを指している。

(委員) 概念図では、「第二次上田市総合計画」が下に書かれていて、「上田市行財政改革大綱」がその上に書かれている。最上位計画が「総合計画」であるならば、この書き方ではわかりにくい。

(委員) 総合計画と行財政改革大綱の記載位置を、上下入れ替えてはどうか。

(委員) 「総合計画は、全ての計画の基礎、土台になる」という考え方で見ると、この概念図で理解ができる。

(事務局) 委員からいただいた御意見を基に、検討させていただきたい。

- (会 長) 21 ページ、アの ICT の活用による行政サービスの向上と業務の効率化の中で、デジタル化について文言として追記できないか。
- (事 務 局) コロナによって、国でも押印の廃止やデジタル化の推進が進められていることもあるので、御指摘事項については検討させていただく。
- (委 員) 23 ページの最初の段落の表現がわかりにくい。もっと平易な表現にできないか。
- (事 務 局) この文章は、人材育成基本計画から引用しているものだが、平易な表現になるよう検討させていただく。
- (委 員) 25 ページのアクションプログラムの記述について。「計画期間中においても、必要に応じて見直しを行います」とあるが、「計画期間中においても」の記載は不要ではないか。もう 1 点、アクションプログラムについては KPI の設定はしているのか。
- (事 務 局) 1 点目については、委員御指摘のとおり訂正させていただく。  
第三次行財政改革大綱のアクションプログラムについては、KPI の設定はしておらず、各担当課で自己評価を行った上で、行財政改革推進委員会で進捗状況について審議をしていただいている。
- (委 員) 23 ページの最初の段落の部分だが、「簡素で効率的な行政運営に資するための取組を進めます。」とあるが、「資するための取組」という表現がわかりにくい。前回の会議資料を見ると、訂正する旨の記載があったが、変更があったのか。
- (事 務 局) 訂正に漏れがあったものと思われる。訂正させていただく。
- (委 員) 25 ページの「大綱の進捗管理」の本文で、「定期的に上田市行財政改革推進委員会に報告し」とあるが、どの位の回数になるのか。
- (事 務 局) 進捗状況についての御審議は、年 2 回程度を予定している。
- (委 員) 用語集にある SDGs の説明文だが、世界的な目標についての記載はあるが、追加で、日本では 2020 年にアクションプランを定めているという記載も入れてはどうか。
- (事 務 局) 検討させていただく。
- (委 員) 用語集にある経常収支比率の説明文に、数値目標を入れた方がわかりやすいのではないかと。また、財政力指数についても用語集への記載を含め検討いただきたい。
- (事 務 局) 財政課と相談し、委員のお考えをできる限り反映するように検討させていただく。
- (委 員) 「財務諸表」を「財務書類」という書き方に統一したという説明があったと思うが、民間では財務諸表という言い方が一般的だと思うが、行政では財務書類という言葉を使っているということなのか。
- (事 務 局) 広報うえだに掲載している「上田市の財政状況」に関する紙面では、「財務書類」という言葉を使っているのだから、それを踏襲した。

### 3 その他

今後の進め方について

- (事 務 局) 本日の審議でいただいた御意見を踏まえ、訂正した「第四次行財政改革大綱 素案」を委員の皆様へ郵送するので、もう一度御確認をお願いしたい。  
2 月 15 日にパブリックコメントの募集が終了するので、パブリックコメントの意見とそれに対する考え方を委員の皆様にお送りさせていただく。  
パブリックコメントで大きな修正がなければ、本日の審議を踏まえて訂正したものを答申案とさせていただきたいと思うが、この点について、皆様にお諮りいただきたい。
- (会 長) 事務局から説明のあった今後の進め方について、御意見があればお願いしたい。  
<異議なし>
- (事 務 局) 答申について、本来であれば、委員の皆様にも御出席をいただきたいところではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響があり、正副会長のみにお出席をいただき、答申していただくこととさせていただきたいが、この点についてもお諮りいただきたい。
- (会 長) 答申は正副会長のみということについて、いかがか。

<異議なし>

### 4 閉 会 (増澤会長)